

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月26日（日） 10時～12時10分	
開催場所	市役所北別館	
担当議員	班代表者	高味 孝之
	司会者	高味 孝之
	報告者	呉羽 真弓
	記録者	高岡 伸行・西山幸千子
	班員 (上記以外)	深山 國男・島野 均
一般参加者数	6人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：市民の参加人数は。参加が少ないのでは。なぜ議員が後ろに座っているのか。前に座って説明をする側に参加したらどうか。</p> <p>A：今日の参加者は5人。参加者が少ないのは、今後も引き続き検討課題。</p> <p>報告会は市内の中学校区単位で、担当議員6人で開催している。自分の担当以外の会場には、市民の意見を聞くために参加し、質問（発言）はしない。</p>	
	<p>Q：議長・副議長選出時になぜ議場の扉を閉めるのか。</p> <p>A：議場の閉鎖については、会議規則で定められている。</p> <p>また「立候補制をとってはどうか」と議会運営委員会で凶ったが、準備不足で調整が出来なかった。次の改選時には取り組む方向。</p>	
	<p>Q：クラブ活動の移動が保護者の責任とはおかしい。なぜか。</p> <p>教育部理事は複数いる。答弁者の名前を知りたい。</p> <p>A：土日などの休日や夏休みなどの長期休業中を利用し、個人種目のみ隣接校へのクラブ活動に参加ができることになった。その際は保護者の責任で送迎する。</p> <p>役職として答弁している。個人名はスペースがなく掲載はしていないが、広報委員会でも検討してみる。</p>	
	<p>Q：JR学研都市線・奈良線などの複線化が進まない。議員が積極的に運動すべき。</p> <p>A：今までもそれぞれ質問等で取り上げて、議員として声をあげている。列車の接続が悪かったのも改善された。</p>	
	<p>Q：修学旅行の行き先はどの様にして決めるのか。広島原爆資料館へ行ったらどうか。</p>	
	<p>（この欄には追加の質疑・意見が記載されていません）</p>	

<p>主な質疑・意見等</p>	<p>A：行き先は各学校で決める。広島に行かせたいと言う保護者の声も聞くが、費用負担が多くなる。</p> <p>Q：参加人数が少ない。市議会に対する熱意が感じられない。もっと呼んだらどうか。</p> <p>A：報告会を始めてからの課題ではあるが、議会としての報告会であり議員個人が集めるのではなく、広報等で参加を募っている。地域長会議でも呼びかけた。</p> <p>大きな課題が出てくれば増えるのではないかとの話もあった。</p> <p>Q：山城総合医療センター（山城病院）に名前を変えるだけで、優秀な医師や看護師がくるのか。（名称の）変更の費用がかかる。人材不足は給料が少ないのでは。</p> <p>A：名称変更だけで医師不足が解決できるかは疑問。</p> <p>病院内部から名称変更の要望があった。医者とか看護師に聞くと「来てもらえる」と言う。</p> <p>もちろん中身が大事だがネームバリューも大事。（待遇面も含め）病院組合議会でもいろいろ考えないといけない問題だ。</p> <p>Q：クリーンセンター建設はどの様に進めるのか。</p> <p>用地取得に多額の費用がかかる。国庫補助を受ける事で、補助要綱に合致する施設設備等附帯しなければならない場合もある。</p> <p>A：環境影響調査を終え、H28年稼働予定。土地は市が用意し、建物は精華町と市で建設する。</p> <p>国の交付金は1／3。専門的な知識が必要なので、コンサルタントに依頼している。</p> <p>☆ 他に「一般会計予算に対する修正動議（修学旅行補助金の存続）」と「政府のTPP交渉参加表明の撤回を求める意見書」について、賛成・反対の議員個人の意見を求められ、それぞれが考えを述べた。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<p>職員による「守秘義務違反」が疑われる事項があったとの意見があった。</p> <p>事実確認はできていないが、職員にはそのような事の無いよう十分に徹底するように求める。</p>
<p>その他特記事項</p>	<p>答弁者の名前を載せて欲しいとの要望があり、広報委員会で検討願いたい。</p>

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月11日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年第1回議会報告会

第4班 代表者 高味 孝之 ㊞